

ヒアリに^{ちゅうい}注意

ヒアリは、^{なんべいしゅっしん}南米出身の^{ちい}小さなアリです。

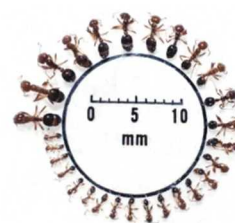
これまで日本ではみつかっていませんでしたが、
6～7月の間に、茨城、東京、神奈川、愛知、
兵庫、大阪でみつけられました。外国からきたコン
テナの中や、港の近くの地面にいました。



見^み分^わけ^{かた}方

- ・ ^{あかちやいろ}赤茶色で、ツヤツヤしている。おしりの色は暗め。
 - ・ ^{いろいろ}色々な^{おお}大きさの^まアリが混じっている（2.5-6.0mm）。
 - ・ ^{つち}土で^{つか}塚を作って^{つく}集団で暮らす。
- ^{ちゅうい}注意：塚をつつくと、ワッと出てきて^{しゅうだん}集団で刺します。

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

あやしいアリがいたら、近づかない、触らないようにしましょう。

アリに刺^さされたら

すぐに^{おとな}大人に^{そうだん}相談しましょう。

ヒアリだったら、刺されると、とっても痛い^{いた}です。かゆみ、じんましん、息^{いき}が苦しい、ふらふらするなど^{からだ}体^{へんか}の変化^でが出ることもあります。

先生方、保護者の方へのお願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来^{こくさい}のアリ（270種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリの駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

アリ塚

